

調査研究結果発表シンポジウムのお知らせ **予告**

人口減少・少子高齢化社会を見据えた 多摩・島しょ地域自治体における地域戦略としての多文化共生 ～経済分野と防災分野の取組から～

人口減少・少子高齢化の進行と、外国人住民及び外国人観光客の増加に伴い、多摩・島しょ地域自治体においても外国人を支援の受け手だけとしてでなく、地域の担い手として捉えることが必要となります。

シンポジウムでは、「経済」と「防災」の分野での先進的な取組を紹介することで、市町村職員や住民にとって、基礎自治体による戦略的な多文化共生の取組方策を考える契機となることを目指します。



当日の構成 (予定)

基調講演

- 「多摩・島しょ地域自治体による戦略的な多文化共生施策の必要性と今後の展望～人口減少・少子高齢化社会を見据えて～」

調査研究結果発表

- 「多文化共生に向けた地域における国際交流に関する調査研究結果」

パネルディスカッション

- 第1部 経済分野「外国人材の活躍による地域の活性化に向けて」
福岡市における就職支援等を通じた留学生の地域への定着促進に関する取組
外国人に対する居住支援の現状や空き店舗対策×外国人の取組
- 第2部 防災分野「外国人との共生による安全・安心な地域づくりに向けて」
草津市における外国人留学生等による機能別消防団の取組
外国人の防災意識とイスラーム教施設での防災に関する現状

日時

平成30年7月23日 (月) 13:30～16:45

会場

府中市市民活動センタープラッツ
バルトホール
(東京都府中市宮町1-100 ル・シーニュ5階)

※申込み方法や詳細は「ぐるり39」7月号に掲載予定です。

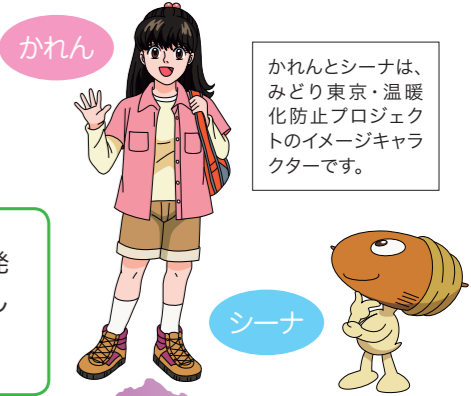


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対して助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ

1 清瀬市

2017きよせの環境・川まつり

清瀬市では、環境の大切さを、「来て、見て、体験しよう」をテーマに市民と行政、事業者等の協働による環境イベントとして「きよせの環境・川まつり」を毎年7月に開催しています。

昨年は、7月22日(土)柳瀬川河川区域及び台田運動公園で、環境保全に関するパネル展示、自然観察会、工作体験、清瀬の特産品の販売などを実施しました。会場では、各出展団体がスタンプラリーを行い、約7,500人の来場者で大いに盛り上がりました。

また、川のイベントでは、川遊びを通じて自然を体験しながら、環境保全について学びました。

【問合せ先】清瀬市 水と緑の環境課 TEL:042-497-2099



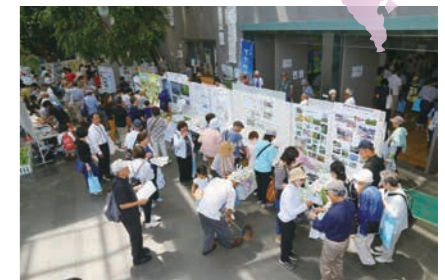
2 東久留米市

東久留米市環境フェスティバル

東久留米市では環境月間の6月に「きてみてアクション」をテーマに「東久留米市環境フェスティバル」を開催しています。今年6月9日(土)、10日(日)の開催となります。フェスティバルでは、市内の環境団体のパネル展示・環境ポスター表彰式、参加型イベントとして竹細工・木の実人形・ヒンメリ・空飛ぶ鳥の折り紙・のこぎり体験・革小物作り体験などがあります。市内の生きもの展示や顕微鏡カメラを使用したミクロの世界の観察、カブトムシの飼育講座等を開催します。

また、市内を巡る自然観察ツアーや川下りなど野外イベントも充実しています。苗木の配布も行いますので、ぜひお越しください。

【問合せ先】東久留米市 環境政策課 TEL:042-470-7753



3 御蔵島村

御蔵島小中学校校庭芝生再生事業

御蔵島村の小中学校の芝生校庭は、急峻な丘陵地域にある集落の中で唯一平坦な屋外運動場であり、年間を通して地域に開放することで、学校教育現場としてだけでなく、地域の公園としての役割を果たしています。

一方で、その集中的な利用により、芝生の部分的枯死、損傷が進行している状況にあります。損傷した芝生の土壌を分析し、張替や肥料散布を行うなど再生を図り、維持することで地元の住民や観光客の別にかかわらずレクリエーションの場として喜ばれ続けるよう取り組んでいます。

【問合せ先】御蔵島村 教育委員会事務局 TEL:04994-8-2121

